



7・8月は、畑と海と山で 家族企画は大にぎわい!



7月1日は「マゴソスクール支援企画」

I部はみんなで楽しく歌ったり、踊ったりと大盛況、またびいーぼに通う子ども達、スタッフ、ボランティアで結成したエスポワールレインボーは新メンバーも入り一段とパワーアップしてのステージでした。

II部では、ほがらか畑に移動して大豆の種まきを行いました。現在、大豆の莢（さや）も出てきました。

7月22日・8月12日と「山海家族海水浴&サップ企画」

今年で2年目になる「山海家族海水浴企画」は、7・8月合わせて20家族、約100名の参加で取り組むことが出来ました。

講師の山海海岸沿いに店を構えるサーフショップTOYの河合さんご夫婦とスタッフ、ボランティアの指導を受け、笑顔と歓声が山海海岸に響き渡りました。



8月最終の月～金まで「子ども夏まつりを開催」

8月中旬から約3回に分けて、子どもたちが考え、企画の準備をして当日を迎える「夏まつり」。

ご家族の参加を呼び掛けた2年目の今年は、昨年よりも沢山参加いただき賑やかでした。

放課後等デイサービス

びーぼ だより



6月

おもちゃ選挙始まりました！

今回初めて子どもたちと「あそび」を作っていこうと始めた「おもちゃ選挙」です。各曜日で好きなおもちゃを決めて、そのおもちゃの紹介文を作り、それが出そろったら選挙をして買うおもちゃを決めようといった内容です。

曜日毎で、遊びたいおもちゃをカタログを見ながら楽しく選び、スタッフがおもちゃの遊び方がわからない時は、子どもたちが「こうやって遊ぶんだよ」と教えてくれる姿もありました。

約一か月以上かけて各曜日の候補を決めていきましたが、夏休みも近づき、9月になってから再開予定です。



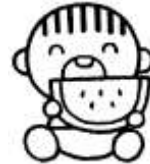
カタログでおもちゃを探す子どもたち

7月

夏のびーぼ、何と言ってもあそびは「プール」がメインです。

水鉄砲やジョウロを使って、水の掛け合いや、板に乗ってボートあそび等を行いました。

今年も各曜日で、「プールあそびのルール」を決めて、毎回プール前に読んで確認しました。



プールで「魚釣りあそび」

せっかくのプール、天気の悪い日は、子どもたちと釣り道具を作り、

プールが海に大変身して「魚釣り大会」始まりです。



手作り船で波乗り体験

水遊びだけではなく、順番で「船」に乗って波乗り体験もしましたよ。

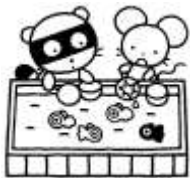
ちょっと怖い子もいましたが、みんな大はしゃぎでした。



みんなで創る「びーぼ子ども夏まつり」

8月

お盆明けから



夏まつりの準備を始めました！

夏休みも終盤に入る8月お盆明け、びーぼは6時間保育プログラムを開始し、昨年からはじめた行事、「夏まつり」の準備に入ります。

まずは、子どもたちと「屋台を何にするか」決めましたが、今年は準備当番を作り、当番になった屋台のゲームのルールや景品について、子どもと一緒に考えました。また、盆踊りの好きな子が先生になり盆踊りの練習をしました。そして、会場設営もみんなで一緒に準備をしました。

準備1週目 どんなお店屋さんがいいかな？



子どもたちの希望から創る夏祭りは、各曜日で、内容が異なります。1週目にその内容作りをみんなで考え、4つほど考えた「お店」を、今度はやりたい子どもがスタッフと一緒に具体的な内容を考えます。

準備2週目

準備2週目は、具体的なお店屋さんの準備です。輪投げ、的当て、水ヨーヨー、ベアプレート大会等各曜日で子どもたちが考えたあそびがいっぱい。



3週目は本番



8月各曜日最終日が本番！当日は6時間保育で朝から準備、手作りの昼食もみんなで食べます。

そして午後からは会場の庭に提灯づけや各お店屋さんの準備何回か盆踊りをみんなで踊ってから、お店屋さんで遊びました。



～音楽は世界をつなぎ・歌は大地を育む～

I 部

7月1日(土)

早川千晶・大西匡哉

ケニア・マゴソスクール支援 トーク&ライブ

ほがらか企画第2回目の同企画は、7/1 ゆめプラ響ホールで実施

当日参加者 I 部 103 名・II 部 45 名で、参加者は、町内外支援学級・学校生徒とご家族、福祉・教育関係者・職員ボランティア・その他一般等。

又当日スタッフにボランティアとして、支援学級と社会人の当事者と 3 名が準備や片付けに参加しました。更に今回初めて、地域の訪問教育生徒のご家族が参加されました。今回残念なことは、聴覚障害者の参加がありましたが、前回出来た、「手話・要約筆記の町派遣申請」が今回から出来なくなり、当日準備できなかった課題が残ります。

以下の企画収支決算で、5 万円の寄付・謝礼が出来ました。

収入		支出	
協賛金広告等	21,000	会場・宣伝費	25,800
チケット等	41,800	事務その他	5,321
寄付等	18,321	謝礼・寄付金等	50,000
総合計	81,121	総合計	81,121



II 部

「ほがらか畑」大豆種まき&祈り



■午前中のコンサートを終わってから、昼食を持って車で10分程の「ほがらか畑」に移動。

5月にみんなで「草取り&石拾い」をした場所です。ほがらか畑に着くと、それぞれランチタイム。

「豊作祈願の祈り」

マゴソスクールの

子どもたちも「畑づくり」をしている話を聞き大西さん(中央)に豊作祈願の歌をお願いしみんなでほがらか畑を回って祈りました。



「山海家族海水浴&サップ企画」

7月22日&8月12日総勢100名！



流木で作った魚釣り

一昨年は「川で遊びたい」と、びいばを利用する子どものつぶやきから「郡上八幡小那比家族デイキャンプ総勢80名」を行いました、

昨年は「もっと地元知多半島で遊ぼう！」と、知多郡南知多町山海（やまみ）海岸で「ほがらか家族、山海海水浴企画」を企画し、今年はその2年目です。

そして、昨年同様この実現には地元南知多サーフショップTOY河合さんご夫婦と友人ボランティア、山海観光協会（テント設置場所）、美浜町の喫茶シーガル（特注おにぎり弁当）、日本福祉大学サービスラーニング3名、今年3月に大学を卒業し社会人の元スタッフ2名等、沢山の皆さんの応援で取り組む事が出来ました。

今年、カニ捕り、スイカ割り、釣り遊びも

あそびが拡がり

ました。



・日本福祉大学サービスラーニング・

ほがらか里山→

■今年2年目になるサービスラーニングは、学生の市民性を育てる場として受入れています。今年3名の学生SLで各6日間実習をしました。

学生が提案した企画が、「流しそうめん」だったので、「ほがらか里山」の“竹取”から学生に経験してもらうことにしました。色々失敗もあり職員も勉強になりました。



流しそうめん本番



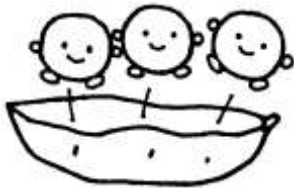
* 法人事業報告

ほがらか畑物語③

5月の草刈り&石拾いから、7月の種まきと順調に「大豆の栽培」が進み。この間述べ100名以上の家族が参加する企画となりました。

6月に「販売農家体験講習会」を受講し、指導を受けながらの大豆づくりですが、成長と合せて、マルカメムシ等も沢山畑に飛んできました。

JA や耕作指導を担って下さっている都築さんから指導を受けながら「農薬散布」などを行っています。



さてさて、現在は大豆のさや部分が大きくなってくる時期ですが、残念ながら「ほがらか畑」の大豆は、さやがほとんどありません。収穫まで約2カ月、さあ！どうなっているのか次回通信で報告しますね。11月の収穫祭が楽しみです。

6月末～7月にまいた大豆の様子



2017. 7. 30



2017. 8. 20 ほがらか畑

☆夏休みボランティア紹介☆

■今年も武豊町社会福祉協議会のサマーボランティア受入を行いました。中学生1年と3年生の3名が2日間に分かれて子どもたちと一緒にプール遊びや夏まつりを楽しみました。



同じ学校の友だちもいて楽しく参加、ご苦労様でした。



■長期休暇ボランティアを3年前より続けている久野遥雅さん。今年も春休みと夏休みにボランティアで参加、主にはおやつや食事の準備、片付け、スタッフの仕事の補助などしていただきました。

法人今後の予定

■9月

- ・愛知県サービス管責任者受講
第1分野（介護）1名 9-10月
- ・「障害者の制度と暮らし」講演研修
講師：野澤和弘 アグピアホール
- ・職員夏の反省会（交流会）

■10月

- ・武豊町主催芋ほり参加
- ・放課後デイびいーぼハロウィン
下旬にお楽しみ会と夕食会
- ・第22回武豊町ボランティア交流会

6-8月ほがらか活動報告

6月

- ・1日：カリキュラム職員会
- ・2日：日本福祉大学サービス
ラーニング説明会
販売農家体験講習会
- ・7日：マゴソスクール支援
コンサート打合せ
- ・9日：名古屋キリスト教社会館
施設見学（生活介護・GH）
- ・10日：dream☆姫企画応援
- ・11日：ほがらか畑
- ・15日：税理士打合せ
ほがらか里山
- ・16日：ゆめプラ打合せ（7/1）
SL打合せ
- ・17日：町畑企画：さつまいも
- ・18日：ほがらか里山
真竹たけのこ堀

■11月

- ・ほがらか畑大豆収穫祭（予定）
大豆収穫と家族交流会BBQ
- ・愛知県知的障害者育成会本人部会

■12月

- ・放課後デイびいーぼクリスマス会
ケーキづくり・お楽しみ会
- ・武豊町手をつなぐ育成会
クリスマス会ミニコンサート
- ・南知多手をつなぐ育成会
クリスマス会ミニコンサート
- ・事業所大掃除、、、等



- ・19日：社労士打合せ
- ・20日：武豊社協評議委員会
〃 職員・役員交流会
- ・21日：ホットトラックス打合せ
（キャンピングトレーラー）
- ・22日：ほがらか里山
- ・24日：さぼーと2の10周年記念
ほがらか山里
ほがらか畑
- ・25日：NPOセンター電話相談
- ・27日：愛知県知的障害者育成会
本人部会打合せ（岡崎）
- ・28日：放課後等デイ連絡会
- ・29日：武豊町部会
- ・30日：父母相談

7月

- 1日：マゴソスクール支援企画& ほからか畑家族大豆種蒔
- 4日：愛知県所管担当者との相談
- 6日：職員健診
- 8日：ほからか畑
- 10日：武豊地区懇談会
- 11日：放課後デイ主催サロン
- 12日：保育所等訪問事前相談見学
- 13日：カリキュラム職員会
- 14日：ほからか畑指導
- 16日：ほからか畑土寄せ
- 17日：社労士打合せ
- 18日：ほからか畑
- 22日：山海家族海水浴企画
- 25日：まちづくり企画
- 29日：バリアフリーコラボ
アウトリーチ手伝い
- 31日：ほからか畑土寄せ
農薬散布



8月

- 10日：山海家族海水浴準備
- 12日：山海家族海水浴企画
- 13日：ほからか畑土寄せ
- 14日：ぴぼっとミニコンサート（名古屋）
- 17日：税理士打合せ
- 18日：社労士打合せ
dream☆姫反省会
- 20日：日本福祉大サービスラー
ニング（SL）と竹取り
- 23日：社協サマーボラ受入れ
- 26日：ほからか畑
- 30日：社協サマーボラ受入れ
- 31日：SL 学生実践そうめん流し



感謝・お礼・・・・・・・・・・・・・・・・

■ 6月1日～8月末までのご支援・ご協力下さった方々のご芳名を掲載し、
報告・お礼とさせていただきます。 (順不同・敬称略)

- ・ 田中伊紀子・久野遥雅・山口恵子・長坂理古・増元治恵美・
- ・ dream☆姫・マゴソスクール支援募金・株式会社スズマン商事・
- ・ 突き家・税理士法人中部メトロ・南部地域療育センターそよ風・
- ・ 加藤貴愛・大橋亜希・匿名・他

■ マゴソスクール支援企画名義後援

- ・ 武豊町・武豊町教育委員会・武豊町商工会
- ・ 武豊町社会福祉協議会・武豊町手をつなぐ育成会



・・・・・・・・・・・・・・・・**ありがとうございました**・・・・・・・・

・ ・ おねがい ・ ・ ・ ・ ・

その① ・日用品やおもちゃ・絵本等のご寄付をお願いします。

子どもたちが生活する場に必要な品々が揃ってききましたが、タオル、食器、おもちゃ、絵本等
また、「ほがらか畑」では、脱穀機・農機具等を探しています。

その② 農業に興味や関心、従事されている方

「農業と福祉」の準備ボランティア募集中です！



今現在は、武豊町内に「ほがらか畑」1,000坪の畑を借りて、2年後の「障害者の働く場」づくりの準備を行っています。

この事業の担い手スタッフや、現在のほがらか畑で育てている大豆の耕作などで、草取り、耕作等、栽培、生産など、一緒に関わって下さるボランティアを大募集します。

お問合せ：0569-47-7518 (山本)

第2期ほがらか事業計画報告

～ほがらか畑～

はじめに

昨年度法人課題の一つであった「ほがらか企画短期中期将来計画委員会」は、2016年6月より武豊町福祉課・産業課・当法人三者による検討会の、具体的な展開に基づいて、その検討課題の叩き台となる「第2期ほがらか事業計画」を作成する課題へと移行した。

以下に、「第2期ほがらか事業計画」の内容を時系でまとめました。

2016年		
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・「農園・杉五兵衛」(大阪府枚方市) 見学(職員)・町福祉課担当者相談 ・第1回「農業と福祉」検討会(福祉課・産業課・ほがらか企画) 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・武豊町社会福祉協議会多賀授産所について説明を聞く ・果林園(常滑:都築さん)に農業指導等相談 ・第2回「農業と福祉」検討会(3者会議)愛知県知多農林水産事業所農業改良普及課担い手育成グループ職員2名 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・町産業課主催草取り参加:武豊町農業委員会会長:西尾さんに挨拶 ・*参加した農業委員の方等と交流 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・草刈りをした畑のサツマイモ収穫(びいーぼ利用者が放課後収穫) ・NPO法人わたぼうし相談(生活介護・就労継続支援B事業運営など) 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画候補地の検討 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回「農業と福祉」検討会 ・事業所候補地決定(借地1,000坪) 	
2017年		
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・借地契約 ・2017年ほがらか企画大豆等耕作計画案作成「耕作指導:都築重衛氏(果林園:常滑)」 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・*武豊町農業委員会による「ほがらか企画農地耕作審査」 →3月より正式に農地耕作許可 ・「ほがらか畑」草刈りや耕作の開始 	

3月	<ul style="list-style-type: none"> ・正式に借地として使用 ・「ほがらか畑」草刈りや耕作・耕作指導開始など
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・農業指導員との打合せ ・生活介護・就労継続支援 B 型始業所一泊見学（6名） 社会福祉法人アンサンブル会（長野県）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ほがらか畑の草取り石拾い「ほがらか畑家族交流会」（66名） ・法人総会（農業を事業とする定款変更の決議）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・販売農家体験研修受講（3名） ・ほがらか畑草刈・耕起等 ・トレーラーハウス打合せ（畑休憩場所・倉庫利用） ・愛知県 NPO センター相談（定款変更等）
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・マゴソスクール支援企画&ほがらか畑家族大豆種蒔（45名） ・愛知県所管へ新規事業申請について相談 ・ほがらか畑土寄せ・農薬散布など
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ほがらか畑土寄せ・自然農薬作りと散布

2016年度は、事業計画1年目の年であり基本構想を練り上げる大事な時期。

特に武豊町福祉課・産業課との三者検討会も継続的に開催してもらえたことや、その都度必要な検討課題や内容を具体的に指導して頂いたこと、また、法人の支援者を通じて、奇跡的ともいえる速さで、尚且つ希望に沿った借地の確保が出来たことは、法人のこれまでの地域活動で繋がった関係は勿論ですが、支援者・協力者皆さんの「良いことだから出来ることは協力しよう」と言う、「人や地域を思う気持ち」が繋がって進んでこれたのだと思っています。

また、今後事業計画内容については、生活介護・就労継続支援B事業を中心として、現在の放デイ・保育所等も含め、「多機能事業所」を具体化する課題があります。以上、これまでの繋がりを大事にしながら、2年目、そして2019年4月オープンを目指して、しっかりと紡いでいくことが法人の課題であると思います。



2017年度会員更新について

～会員・賛助会員継続、新規入会のお願い～



NPO法人ほがらか企画の会員と賛助会員の違いは、

正会員の方は、定款第5章22条の「総会参加権」の有無です。会員の方は総会に参加いただき（委任状も可能）、会の運営や方針について直接ご意見等いただき決議にも参加いただけます。是非継続、及び賛助会員からの変更等お願いいたします。 **年会費3,000円**

賛助会員の方は、総会決議には参加いただけませんが、事務局通信を毎回お送りし、会の活動や情報を知っていただきます。遠方であったり、なかなか参加できないけれども、様々なご支援、ご協力いただける方は是非、継続、新規賛助会員をお願いいたします。 **年会費1,000円**

■正・賛助会員はほがらか通信等の季刊誌発送と法人企画の無料ご招待等特典

振込先

①ゆうちょ銀行 振替口座記号番号 00830-9-183320

加入者名 特定非営利活動法人 ほがらか企画

②他銀行等からゆうちょ銀行への振込用口座番号（振込手数料同上）

ゆうちょ銀行 振替口座店名 0八九店（089）

口座番号：当座0183320 加入者名：特定非営利活動法人ほがらか企画

③銀行からの振込み 口座番号（振込手数料同上）

■銀行名 **大垣共立銀行 半田支店・普通・92252**

加入者名：特定非営利活動法人 ほがらか企画 理事長 山本 憲司

カタカナ省略の場合 トクヒ) ホガラカキカク

■銀行名 **JAバンク あいち知多農業協同組合 武豊支店**

普通・0038758

加入者名：特定非営利活動法人 ほがらか企画 理事長 山本 憲司

以上、今年もご支援ご協力よろしくお願ひいたします。